

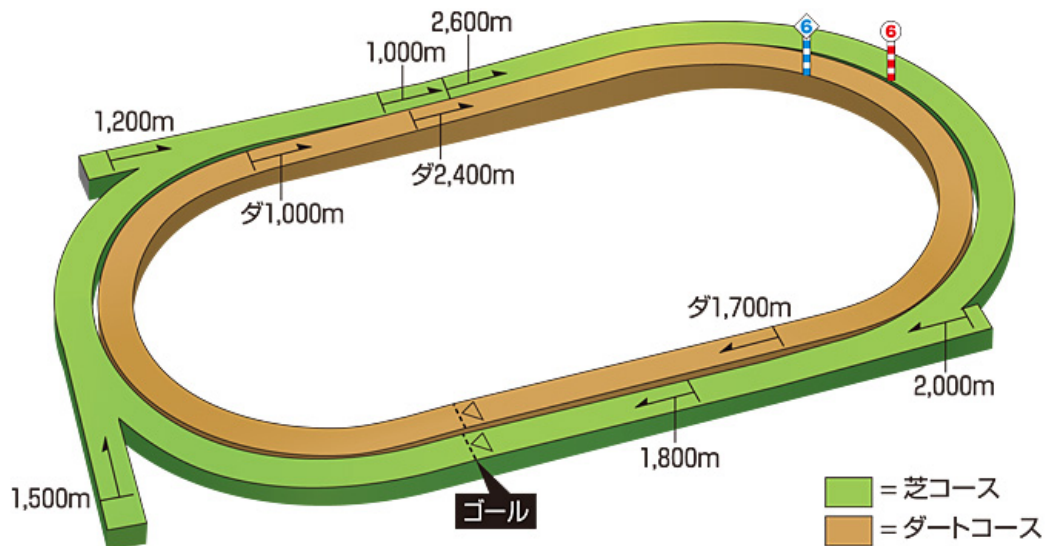


「札幌競馬場徹底攻略ガイド」

presented by KAZ@競馬はビジネスである



～札幌競馬場の特徴～

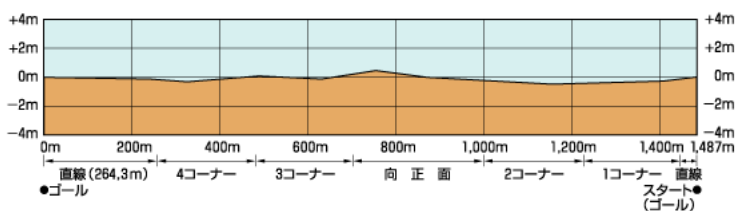
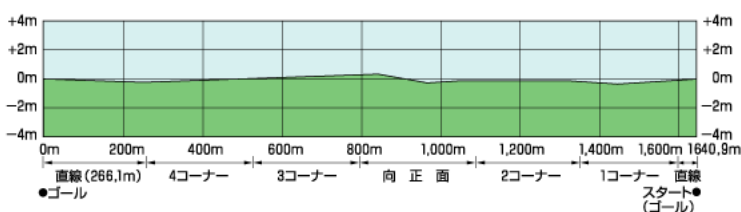


北海道の競馬開催を函館競馬場と並んで支える2枚看板の一つ。夏時期は北海道滞在の馬も多いため、前半に開催される函館競馬場との違いをしっかりと考えるのが重要。函館競馬場はもうイメージ通りの小回りコースで内枠先行の立ち回り勝負になりやすいが、札幌競馬場は一般ファンが考えているよりも小回りコースではない。

確かに直線部分が短いという点では小回りコースなのだが、コーナーが非常に緩くて全体的に大きな円状の形をしているのが特徴。コーナー半径が大きいのでコーナー部分から勢いをつけて差し込みやすいですし、何より芝ダートともに勝負所で非常に捲りが決まりやすい。

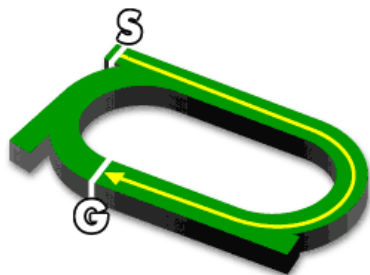
中央場所とは違って洋芝でタフな馬場という特徴はあるが、函館競馬場よりは大きくて差しや捲りが決まりやすいイメージで考えておきたい

。



札幌芝1200m

意外に逃げ先行は函館芝1200mよりも有利



函館競馬場と同じく洋芝で行われる芝のスプリント戦。やはり洋芝を使うということで全体時計や上がり時計は他場に比べて掛かっており、純粋なスピードタイプよりも少しスタミナやタフ馬場適性があるようなスプリンターの好走が目立っている。

小倉芝1200mあたりだととにかく非サンデーサイレンス系のスピードタイプの血統の活躍が目立つが、札幌芝1200mはそこまで極端にスピードが問われないので父サンデーサイレンス系や中長距離適性の高い血統でも対応可能。ハーツクライ産駒やキングカメハメハ産駒、ドレフォン産駒やフランケル産駒がよく走っているのを見ても、純粋なスプリント血統というよりはマイルぐらいを走る血統がちょうどよく走っている感じはします。

函館競馬場に比べるとコーナー半径が大きくて差しが決まりやすいイメージがあるコースですが、この札幌芝1200mに関しては案外そういうわけでもなさそう。

脚質上り	着別度数	勝率	連対率	複勝率	単回値	複回値
平地・逃げ	14- 14- 9- 34/ 71	19.7%	39.4%	52.1%	221	144
平地・先行	38- 25- 36-156/255	14.9%	24.7%	38.8%	158	144
平地・中団	17- 27- 21-285/350	4.9%	12.6%	18.6%	52	66
平地・後方	3- 4- 6-277/290	1.0%	2.4%	4.5%	7	19
平地・マクリ	0- 0- 0- 0/ 0					

※札幌芝1200mの脚質別成績(2020年1月～)

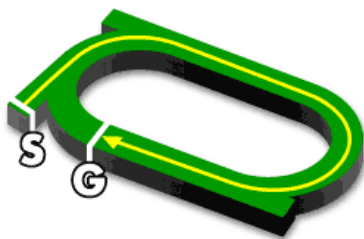
ご覧の通りで逃げ先行馬の成績は非常に優秀ですし、この成績は函館競馬場よりも圧倒的に上。一般的なイメージ以上に前有利というのは覚えておきつつ、開催後半になれば外伸び馬場になるのでそこら辺は臨機応変に対応したい。

<まとめ>

- ☐ 洋芝で行われるため純粋なスピードタイプよりも少しスタミナあるタイプの方がいい
- ☐ コテコテなスピード血統出なくてもマイラー血統ぐらいがちょうど良く走る
- ☐ 意外に逃げ先行馬が有利な条件で、函館競馬場よりも圧倒的に前有利

札幌芝1500m

コースレイアウトの関係から圧倒的に内枠有利な舞台



1 コーナー部分の引き込み線からスタートする特殊舞台。スタートしてすぐにコーナーがあるコースレイアウトは中山芝1600mにそっくりで、その中山芝1600m同様に内枠有利の傾向が顕著。

枠番	着別度数	勝率	連対率	複勝率	単回値	複回値	単適回値
1 枠	4- 4- 4-33/45	8.9%	17.8%	26.7%	48	64	84.9
2 枠	5- 4- 2-34/45	11.1%	20.0%	24.4%	170	92	91.0
3 枠	7- 9- 8-46/70	10.0%	22.9%	34.3%	46	145	101.8
4 枠	3- 5- 6-58/72	4.2%	11.1%	19.4%	17	51	43.5
5 枠	6- 7- 6-56/75	8.0%	17.3%	25.3%	60	72	66.3
6 枠	8-10- 6-56/80	10.0%	22.5%	30.0%	194	139	99.0
7 枠	8- 3- 4-66/81	9.9%	13.6%	18.5%	52	45	97.2
8 枠	5- 2- 9-68/84	6.0%	8.3%	19.0%	42	46	74.2

※札幌芝1500mの枠順別成績(2020年1月～)

こうして見ても7枠と8枠の成績は微妙。基本的に好走率は内枠の方が高いですが、近年の玄人化したファンの影響で内枠は露骨に買われるので期待値的にはそこまで高くはなっていません。

脚質上り	着別度数	勝率	連対率	複勝率	単回値	複回値
平地・逃げ	10- 2- 1- 37/ 50	20.0%	24.0%	26.0%	194	92
平地・先行	24- 27- 18- 91/160	15.0%	31.9%	43.1%	104	123
平地・中団	9- 11- 21-144/185	4.9%	10.8%	22.2%	31	82
平地・後方	3- 4- 4-140/151	2.0%	4.6%	7.3%	64	35
平地・マ刈	0- 0- 1- 5/ 6	0.0%	0.0%	16.7%	0	48

※札幌芝1500mの脚質別成績(2020年1月～)

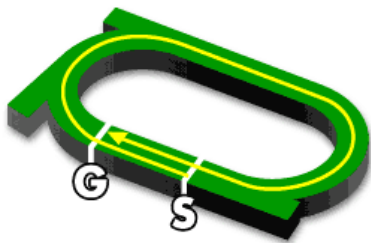
脚質的にはそこまでの偏りはなし。ただ、案外逃げ馬の成績は微妙で、その直後につける馬が良さそうです。

<まとめ>

- ☐ コースレイアウトから内枠有利が当然の舞台
- ☐ 逃げ馬の直後につける馬の成績が良い

札幌芝1800m

1コーナーまでの距離が短く1枠有利だが、捲りは決まりやすい舞台



スタートしてすぐに1コーナーを迎えるコースレイアウト。コーナー半径が大きくて差しがそれなりに決まる舞台ではあるが、このコースレイアウトとなればインでロスなく立ち回れる馬が有利。スタート直後にコーナーがあることでスローペースにもなりやすいですし、インをロスなく立ち回れる馬は有利になります。

枠番	着別度数	勝率	連対率	複勝率	単回値	複回値
1枠	12- 6- 3-29/50	24.0%	36.0%	42.0%	549	134
2枠	3- 4- 8-34/49	6.1%	14.3%	30.6%	20	53
3枠	7- 3- 8-44/62	11.3%	16.1%	29.0%	288	107
4枠	10- 4- 4-51/69	14.5%	20.3%	26.1%	58	63
5枠	2- 7- 7-54/70	2.9%	12.9%	22.9%	21	42
6枠	6- 9- 6-52/73	8.2%	20.5%	28.8%	48	58
7枠	5- 8- 4-56/73	6.8%	17.8%	23.3%	41	59
8枠	5- 9-10-54/78	6.4%	17.9%	30.8%	19	64

※札幌芝1800mの枠順別成績(2020年1月～)

こうして見ても1枠の馬の複勝率と回収率が凄いことになっており、常に1枠が穴を開ける可能性を探るべきコースでしょう。

脚質上り	着別度数	勝率	連対率	複勝率	単回値	複回値
平地・逃げ	7- 5- 6- 32/ 50	14.0%	24.0%	36.0%	46	60
平地・先行	30- 29- 26- 88/173	17.3%	34.1%	49.1%	200	114
平地・中団	8- 7- 13-128/156	5.1%	9.6%	17.9%	133	58
平地・後方	1- 5- 5-123/134	0.7%	4.5%	8.2%	6	27
平地・マク	4- 4- 0- 3/ 11	36.4%	72.7%	72.7%	106	117
3F 1位	25- 14- 5- 11/ 55	45.5%	70.9%	80.0%	219	175
3F 2位	9- 21- 9- 20/ 59	15.3%	50.8%	66.1%	94	120
3F 3位	6- 6- 15- 20/ 47	12.8%	25.5%	57.4%	120	115
3F ～5位	5- 4- 13- 72/ 94	5.3%	9.6%	23.4%	90	65
3F 6位～	5- 5- 8-250/268	1.9%	3.7%	6.7%	105	32

※札幌芝1800mの脚質別成績(2020年1月～)

基本的には逃げ先行が有利な舞台だが、特筆すべきは捲り戦法の複勝率が異様に高い点。前々の馬がそのままの隊列でなだれ込むレースもあるが、途中で一気に動く馬が出ればそういう捲り戦法はハマりやすい舞台だと言えます。

芝の中距離で強いお手馬を多数抱えており、なおかつ位置が取れて折り合いをつけられるという点でルメール騎手が得意というのも当然と言えるコース。ルメール騎手の複勝率は7割を超えているのであんまり逆らっても仕方がないか。吉田隼人騎手も複勝率5割超えで回収率も非常に優秀なのでこのコースを得意にしていると思います。

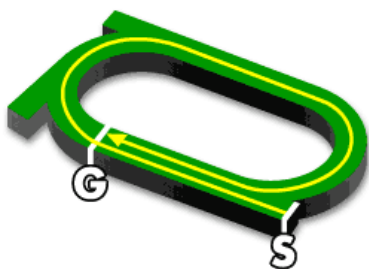
札幌競馬場全般に言えることですが、コーナー半径が大きいのでわりかし差しは決まりやすい舞台。ディープインパクト産駒は複勝率4割超えで回収率も非常に優秀ですし、コーナー部分で押し上げられそうなディープ産駒は向く舞台だと思います。

<まとめ>

- ☐ 1 コーナーまでの距離が短いので前半ペースは緩みやすい
- ☐ 立ち回り勝負になりやすく1枠が圧倒的に有利
- ☐ 基本的には内枠先行が有利だが捲りは決まりやすい舞台
- ☐ ルメール騎手が複勝率7割で得意にしている舞台、吉田隼人騎手も期待値高い
- ☐ 意外に差しは決まるのでディープインパクト産駒は複勝率4割超えで期待値高い

札幌芝2000m

1800mよりも1コーナーまで距離長く、ペース上がって総合力問われやすい



芝1800mから1ハロン距離が伸びて1コーナーまでの距離が伸びる分で内枠のメリットはそこまで。とは言ってもロスなく立ち回れる分で外枠よりは内枠の方が成績は良くなっています。芝1800mよりも1コーナーまでの距離が長くなることでペースは流れやすく、1800mよりも総合力が問われるレースになりやすい。

脚質上り	着別度数	勝率	連対率	複勝率	単回値	複回値
平地・逃げ	11- 5- 1- 38/ 55	20.0%	29.1%	30.9%	170	81
平地・先行	23- 25- 26-122/196	11.7%	24.5%	37.8%	170	126
平地・中団	14- 17- 19-167/217	6.5%	14.3%	23.0%	66	83
平地・後方	2- 1- 7-177/187	1.1%	1.6%	5.3%	8	23
平地・マク	4- 4- 0- 7/ 15	26.7%	53.3%	53.3%	191	188

※札幌芝2000mの脚質別&上がり3ハロン別成績(2020年1月~)

JRAの全コースの中でも逃げ、先行、差しのバランスが絶妙に拮抗している印象。ローカル競馬場ながら実力はしっかりと発揮しやすい舞台だと思いますし、だからこそ札幌記念はあれだけメンバーが揃って出世レースにもなっているんでしょう。

札幌芝1800mほどではないですが捲りは決まりやすい舞台で、広いコーナーで早めに仕掛けてきそうな馬がいれば評価してもいいコースです。

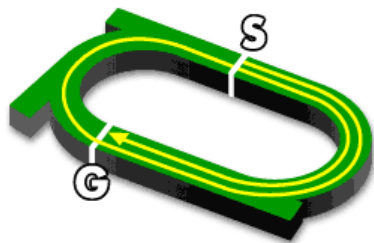
洋芝のタフな舞台で持続力と総合力が問われるという点でモーリス産駒の成績が優秀。複勝率は5割を超えていますし、札幌芝2000mでモーリス産駒を狙うのはアリだと思います。

＜まとめ＞

- ☐ 1コーナーまでの距離が長い分でペースが流れて1800mより総合力が問われる
- ☐ 逃げ、先行、差しどれもバランス良く走っており、捲りも決まりやすい
- ☐ モーリス産駒は複勝率5割超えで相性が良い舞台

札幌芝2600m

基本的には内枠有利の立ち回りスタミナ勝負だが、捲り戦法の馬には注意



スタートしてから割とすぐにコーナーがあり隊列はすぐに落ち着きやすい。なかなか洋芝の長距離戦となると無闇に外を回ってスタミナをロスするわけにはいきませんし、基本的には内枠の方が有利。潜在的なスタミナは備えている必要がありますが、それでいてインからロスなく立ち回る馬が有利になりやすい。

脚質上り	着別度数	勝率	連対率	複勝率	単回値	複回値
平地・逃げ	3- 2- 2- 15/ 22	13.6%	22.7%	31.8%	188	90
平地・先行	14- 12- 10- 30/ 66	21.2%	39.4%	54.5%	71	119
平地・中団	2- 4- 8- 76/ 90	2.2%	6.7%	15.6%	9	49
平地・後方	0- 1- 0- 64/ 65	0.0%	1.5%	1.5%	0	9
平地・マ外	2- 2- 1- 0/ 5	40.0%	80.0%	100.0%	126	416
3F 1位	9- 7- 3- 6/ 25	36.0%	64.0%	76.0%	118	180
3F 2位	4- 5- 2- 9/ 20	20.0%	45.0%	55.0%	81	221
3F 3位	3- 3- 5- 16/ 27	11.1%	22.2%	40.7%	46	121
3F ~5位	4- 4- 7- 20/ 35	11.4%	22.9%	42.9%	118	100
3F 6位~	1- 2- 4-132/139	0.7%	2.2%	5.0%	2	9

※札幌芝2600mの脚質別&上がり3ハロン別成績(2020年1月~)

先団でロスなく立ち回った馬の成績がこう見ても優秀ですが、やはりコーナー半径の大きい札幌競馬場だけに、一揆にまくり切った馬はパーフェクトな戦績。立ち回り勝負にはなりやすいが、捲りタイプの馬の存在は気にかけたいコースです。

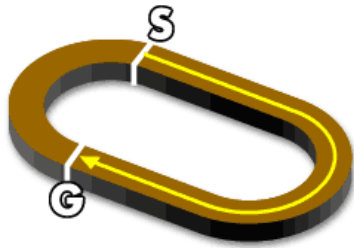
騎手の腕が問われるコースということもあり、武豊騎手が複勝率7割超えで圧倒的な成績。またハーツクライ産駒も複勝率5割超えで素晴らしい成績となっています。ドゥラメンテ産駒やディーピンパクト産駒の成績も優秀。

<まとめ>

- 基本的には内枠有利で立ち回り勝負濃厚も捲りタイプの馬の存在は警戒
- 武豊騎手が複勝率7割超えで凄まじい戦績
- ハーツクライ産駒、ドゥラメンテ産駒、ディーピンパクト産駒の成績が優秀

札幌ダート1000m

揉まれずの先行策叶う外枠有利だが、函館よりは逃げ馬が捕まる



ダート1000m は日本では3会場でしか行われていないが、これだけ短い距離なので基本的には逃げ先行有利。そして揉まれずに先行できるかが重要になるので外枠有利の傾向も顕著。

枠番	着別度数	勝率	連対率	複勝率	単回値	複回値
1 枠	5- 2- 5-34/46	10.9%	15.2%	26.1%	81	84
2 枠	1- 0- 5-40/46	2.2%	2.2%	13.0%	8	43
3 枠	1- 4- 4-37/46	2.2%	10.9%	19.6%	3	50
4 枠	3- 6- 2-35/46	6.5%	19.6%	23.9%	145	75
5 枠	8-12- 4-59/83	9.6%	24.1%	28.9%	41	91
6 枠	5- 4- 8-70/87	5.7%	10.3%	19.5%	38	53
7 枠	12- 8-11-57/88	13.6%	22.7%	35.2%	90	80
8 枠	11-10- 7-60/88	12.5%	23.9%	31.8%	201	140

※札幌ダート1000mの枠順別成績(2020年1月～)

こうして見ても7枠と8枠の成績が非常に優秀で、やはりこの条件は外枠から揉まれずに先行できる馬が有利ということなんだろう。

脚質上り	着別度数	勝率	連対率	複勝率	単回値	複回値
平地・逃げ	11- 5- 6- 24/ 46	23.9%	34.8%	47.8%	171	176
平地・先行	26- 27- 25- 94/172	15.1%	30.8%	45.3%	155	137
平地・中団	8- 10- 13-132/163	4.9%	11.0%	19.0%	47	58
平地・後方	1- 4- 2-141/148	0.7%	3.4%	4.7%	7	13
平地・マク	0- 0- 0- 1/ 1	0.0%	0.0%	0.0%	0	0

※札幌ダート1000mの脚質別&上がり3ハロン別成績(2020年1月～)

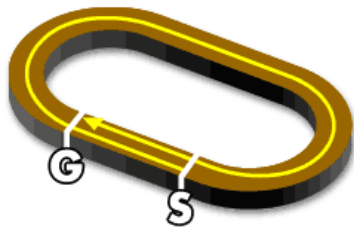
とはいえ函館ダート1000mに比べると逃げ馬の成績はだいぶ落ちる。コースが広くなる分、逃げた馬よりもその直後につけられた馬の方がレースがしやすいのかもしれない。

<まとめ>

- ☐ ダート1000mは基本的に外枠有利
- ☐ 前有利な条件ではあるが函館に比べると逃げ馬の成績は落ちる

札幌ダート1700m

小回りダート1700mの中では逃げ馬不利で最も捲りが効きやすい



ダート1700mはローカル競馬場に4つあるが、細かいディテールを抜きにすれば札幌競馬場以外はだいたい同じと考えて良さそう。札幌ダート1700mだけは少し傾向が異なるのでその点だけ注意してください。

脚質上り	着別度数				勝率	連対率	複勝率	単回値	複回値
平地・逃げ	20-	10-	8-	94/ 132	15.2%	22.7%	28.8%	145	72
平地・先行	77-	66-	49-	192/ 384	20.1%	37.2%	50.0%	168	145
平地・中団	13-	31-	49-	469/ 562	2.3%	7.8%	16.5%	20	67
平地・後方	0-	0-	7-	384/ 391	0.0%	0.0%	1.8%	0	6
平地・マク	7-	10-	4-	13/ 34	20.6%	50.0%	61.8%	170	150

※札幌ダート1700mの脚質別&上がり3ハロン別成績(2020年1月～)

他場のダート1700mでは逃げ馬の複勝率が50%近くになるのですが、この札幌ダート1700mだけは複勝率3割を切っていてかなり低め。その分の複勝率が上がっているのは捲り戦法の部分で、この条件は捲り戦法の馬の複勝率が6割超えになります。コーナー半径が大きいために逃げ馬は後続の馬にマークされやすく、後方勢の捲りが効きやすいのでプレッシャーを受けて失速しやすいんでしょう。函館ダート1700mで逃げて勝ってきた馬の札幌コース替わりはちょっと怪しんで見たいところです。

血統面で見るとこの条件は過去2年でマジェスティックウォリアー産駒が複勝率57%という異常な戦績。アメリカ血統の先行力と持続力を活かして、なおかつ広いコースなので揉まれずの競馬ができるのが大きい。このコースではマジェスティックウォリアー産駒は見かけたら即買いでいいかも。

<まとめ>

- ☐ 函館、福島、小倉ダート1700mはどれもほぼ同じだが、札幌だけは違う
- ☐ コーナー半径が大きい分で逃げ馬がプレッシャーを受けやすく他場より成績が悪い
- ☐ コーナー半径が大きいので他場より捲りが効きやすい
- ☐ マジェスティックウォリアー産駒が複勝率57%で異常な成績